

令和元年度第3回政策会議概要

- 1 開催日時：令和元年5月28日（火）9：20～9：30
- 2 開催場所：プレゼンテーションルーム
- 3 議事概要：以下のとおり
（●議題提出部局説明・回答、☆意見・質問）

議題1 次期「三重県教育施策大綱」の策定について

●藤本戦略企画総務課長（資料1に基づき説明）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき策定した「三重県教育施策大綱」について、本年度で大綱の期間が終了することから、教育を取り巻く社会情勢の変化等を踏まえ、次期の大綱を策定する。

次期の大綱は4年間を期間とし、基本的な方針や重点的に講じる施策を示すものとして、具体的な成果目標や実施手段については、次期「三重県教育ビジョン」などの個別計画に委ねたい。対象範囲は、学校教育よりも時間軸が広いものと捉えており、幼児期から成年期も含めている現大綱の考え方を踏まえるとともに、構成は現大綱の5つの章を基本としていきたい。

教育を取り巻く社会情勢としては、人生100年時代の到来、成年年齢の引き下げ、SDGsとダイバーシティ社会の実現、急速な技術革新と超スマート社会（Society5.0）への対応、交通安全や防災教育といった子どもたちの安全確保などの観点を踏まえる。

今後、総合教育会議で議論を重ねていただき、9月に中間案、その後パブリックコメントを実施したうえで来年2月には最終案を議論いただき、本年度内に策定したい。

（質疑等なし）

議題2 「県民の声を受けて」公表分の概要について

●福永戦略企画部長（資料2に基づき説明）

5月7日及び5月16日付けの県Web公表分については、県民の声の件数は14件で、県の対応件数は18件となっている。

主な内容としては、業務の改善等へ反映したもので、県ホームページに関するものが1件あった。

前回に引き続き、Web公開した職員の応対等についての意見はなかった。

（質疑等なし）